

さいたま市は学校教育でもIT教育を推進しています！



さいたま市では令和4年度から全国の自治体に先駆けて、全ての市立小・中学校で、**S** (Science 科学) **T** (Technology 技術) **E** (Engineering 工学) **M** (Mathematics 数学) を中核に据えた、Project Based Learning(探究的な学習)を「STEAMS TIME」と名付けて教育に取り組んでいます。

プログラミング教育にも力を入れており、プログラミング学習用教材「ライフイズテック レッスン」を5か年にわたり、市内全中学校59校(生徒 33,000名および全教員)へ導入しました。プログラミング学習に留まらず、教科等横断的な学習や、探究的な学習の充実のための教材として活用しています。

デジタル分野におけるジェンダー・ギャップの解消



ライフイズテック株式会社 取締役・最高AI教育責任者 讚井 康智 さん

世界で最初のプログラマーは女性だったと言われていす。1800年代に活躍した数学者エイダ・ラブレスは独自の解析機関プログラムを書き、世界で最初のプログラマーとなりました(師匠のチャールズ・バベッジと共同で制作したという説もある)。私はこの話を聞いた時から「ITの得意・不得意に男女差はない」という考えを持ちました。

私は現在、その考えは正しかったと確信を持っています。私たちライフイズテックでは2010年から累計で120万人以上の中高生に対してIT・プログラミングを学ぶ場や学校向け教材を提供してきました。「男子の参加者が多いんでしょう?」という質問を頂くこともしばしばありますが、参加者の約半数が女子中高生です。

また、これまで弊社プログラムに参加した中高生がアプリストアにリリースした作品は2,000個以上ですが、そのダウンロード数トップ5のうち4つは女子が作ったアプリです。受験勉強を楽しくするアプリや、お母さんのお弁当づくりを助けるアプリなど、どれも自分の身近な課題を解決するアプリです。彼女たちの中には、その後情報系の学部に進学し、日本を代表するIT企業で活躍している人も出て

います。

さいたま市は、GIGA端末の活用率が全国に比してトップクラスであり、プログラミング教育の領域においても、弊社教材の「ライフイズテック レッスン」を活用しながら、市内の中学生が積極的にプログラミングを学習しています。生徒一人ひとりが創造力を生かして個性豊かなWebサイトを制作するなど本質的な学びが提供されていますが、そこにももちろん性別の差はありません。

一方、数学・統計・工学など、STEAM分野の高等教育機関入学数女性の比率が日本はOECD諸国で最下位というデータが出ています(※1)。原因は様々に議論されていますが、皆さんにお伝えしたいのは「女の子にはプログラミングは難しい」と身構えないでほしい、ということです。私達大人が中高生だった時と今では、生きる環境も好きになるものも違って当然です。IT分野に限らず、その子の心に宿った探究の火を大切にしてください。そこには男女の違いはありません。

※1:OECD(2017)「Education at a Glance 2017 OECD INDICATORS」より

トピックス インフォメーション Topics Information

男女共同参画施策に関する 苦情申出制度

市が実施する男女共同参画に関する施策又は男女共同参画のまちづくりの推進に影響を及ぼすと認められる施策に対する苦情の申出を苦情処理委員が中立・公正な立場で適正かつ迅速に処理する制度です。

事例

勤労者全てを対象とした制度についての広報であるにもかかわらず、男性をイメージする言葉やイラストが使われている。
(出典:内閣府男女共同参画局HP)



詳しくは
こちらへ↑

「第5次さいたま市男女共同参画のまちづくり プラン(素案)」へのご意見を募集します

「さいたま市男女共同参画のまちづくり条例」に基づく基本計画である「第4次さいたま市男女共同参画のまちづくりプラン」が、令和5年度末をもって計画期間満了となります。これまでの成果と社会情勢の変化等を踏まえ、「さいたま市男女共同参画推進協議会」からの提言書を基に、「第5次さいたま市男女共同参画のまちづくりプラン(素案)」をまとめましたので、ご意見をお寄せください。

意見募集期間:

令和5年10月13日(金)～11月13日(月)
(郵送の場合は、当日消印有効)



詳しくは
こちらへ↑
(10/13より
公開)

本誌へのご意見・ご感想は人権政策・男女共同参画課男女共同参画推進センターまで。FAX、E-mail、HPでも受け付けています。

令和5年10月1日発行

【編集・発行】さいたま市市民局市民生活部人権政策・男女共同参画課男女共同参画推進センター
〒330-0854 さいたま市大宮区桜木町1-10-18 シーノ大宮センタープラザ3階

TEL ▶ 048-643-5816 FAX ▶ 048-643-5801
E-mail ▶ danjo-kyodo-kikaku@city.saitama.lg.jp

この情報誌は森林資源保護のため、再生紙を使用しています。42,000部作成し、1部あたり14.2円です。